

平成18年度盆休期の輸送実績について

平成18年9月13日

本年度の盆休期のコンテナ輸送は、前年度と同様に期間を通じて運転する「毎日運転列車」を13地帯間17往復運転し、ご利用いただきやすい運転計画としました。

期間中は広島地区・日本海縦貫線での大雨による運転規制があったものの、大きな輸送障害もなく、比較的安定した輸送状況で推移しました。

しかしながら、曜日配列上営業日が短かったことに加え、盆休期間前の先送りが集中したこと、及び北海道地方の生野菜の生育遅れによる減送の影響を受け、期間中の輸送実績は前年を下回りました。

1. 運転計画期間

平成18年8月11日(金)～平成18年8月17日(木)の7日間

2. コンテナ列車

(1) 運転本数	821本	(前年度比 96%)
(2) 輸送実績	237千トン	(前年度比 94%)

3. 車扱列車

(1) 運転本数	119本	(前年度比 77%)
(2) 輸送実績	228千トン	(前年度比 93%)